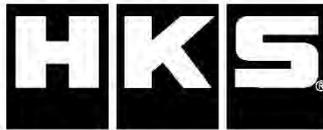


レーシングサクシオンキット

取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。
取扱説明書を先に読んでから作業を行ってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。

万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにご購入の販売店にご連絡ください。

商品名	レーシングサクシオンキット
用途	自動車専用部品
コード No.	70020-AH112
取付説明書品番	E04521-H14070-00
メーカー車種	ホンダ S660 (DBA-JW5)
エンジン形式	S07A
年式	2015年04月～2022年03月
備考	<ul style="list-style-type: none">・HKS レーシングサクシオンは、自動車エンジン用エアクリーナー装置です。スーパーパワーフローフィルターの性能を維持するため、フィルターを定期的に交換して下さい。・交換用フィルターはスーパーパワーフローφ150 交換用フィルター(湿式2層タイプ又は乾式3層タイプ)をご使用ください <p>[別途必要部品]</p> <ul style="list-style-type: none">・液体ガスケット：スリーボンド 1207C又は同等品

改訂の記録

改訂 NO.	日付	記載変更内容
3-3.01	2024/08/21	初版

2024年08月21日発行 (禁無断複写、転載) 株エッチ・ケー・エス

目次

はじめに/本書・製品について/安全上の注意	1
パーツリスト	2
部品図	3
1. ノーマルパーツの取外し	4
2. レーシングサクシジョンの取付け	9
3. スーパーSQVIVリターンキットプラスとの組み合わせ	18
4. ノーマルパーツの取付けおよび始動確認	18

はじめに

この度はHKS レーシングサクシジョンをお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書をよく読み、理解したうえで取付けを依頼してください。

取付けは必ず専門業者に依頼し、取付け終了後は本書に記載されている内容を守り安全にご使用ください。

本書は取付けを行う前に必ず読み、よく理解したうえで作業を行ってください。

開封後は、必ず本体の破損、形状不良などが無いか確認してください。

本書・製品について

- 本書は本製品を安全に取付けていただき、お客様や第三者への危険や損害を未然に防止するため、守っていただきたい注意事項を示しています。
- 本製品は自動車専用部品です。用途外の使用は行わないでください。
- お客様又は第三者が、本製品及び付属品を加工、誤使用したことにより受けた損害について当社は一切責任を負いかねます。
- 本書は、予告なく改版することがありますので本製品と本書の整合をご確認ください。
- 本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全上の注意

本書では下記のような記号を使用し、お客様及び作業員への危険レベルを示しています。



警告

作業員又は使用者が、死亡又は重傷及び中傷を負う恐れがある場合



注意

作業員又は使用者が傷害を負う危険が想定される場合（人損）
拡大物損の発生が想定される場合（拡大物損とは、当該製造物が原因で誘発された物的損害（例えば車両の損傷及び焼損）

- パワーフロー本体のフィルターの交換は定期的に行ってください。

（交換の目安）3,000～5,000km または 3ヶ月～6ヶ月

交換フィルターは別売りです。 品名：スーパーパワーフロー交換用フィルター（φ150）

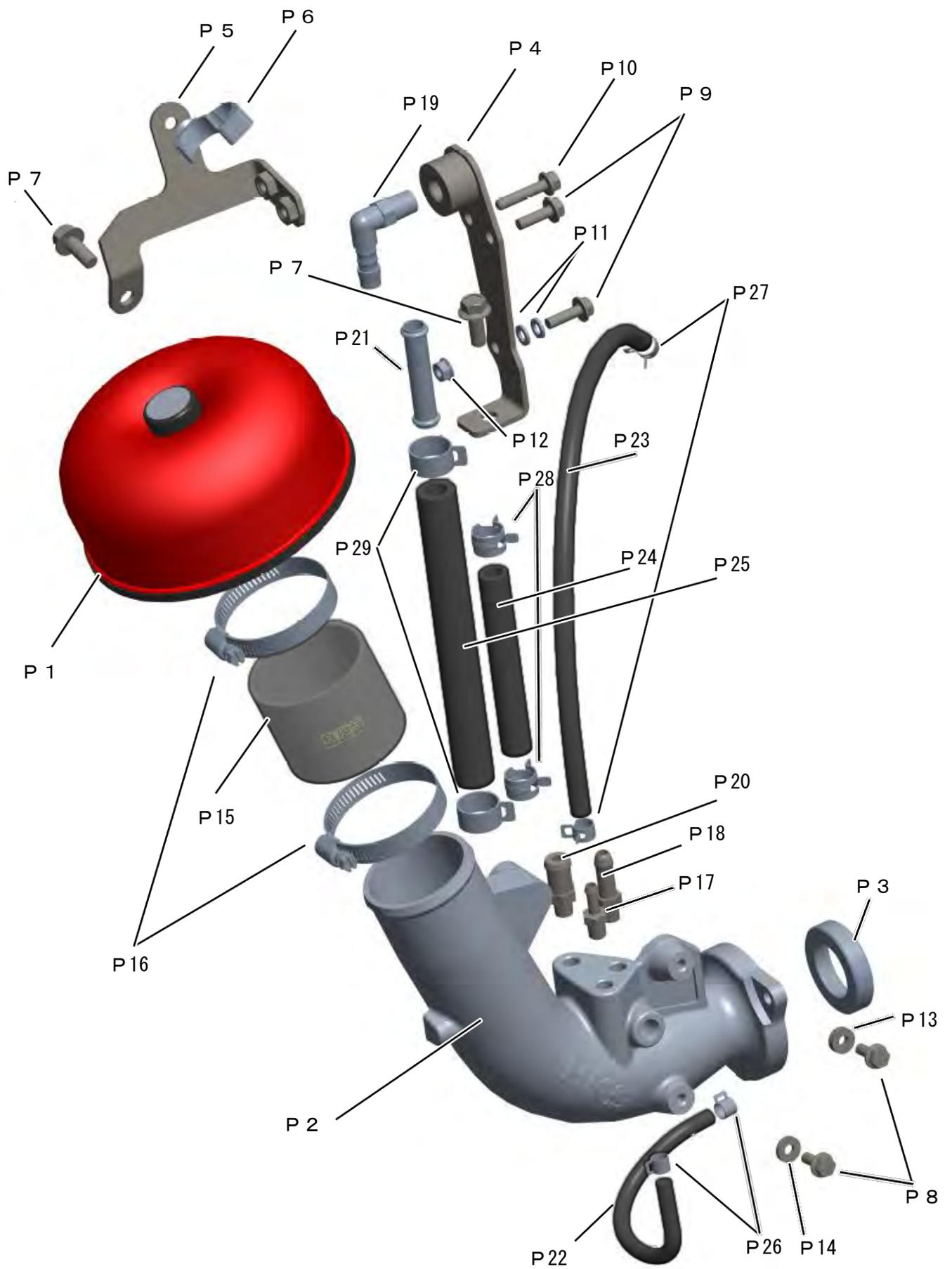
※洗浄でのメンテナンスは集塵効果が低下しますので絶対に洗浄しないでください。

・但し、使用方法及び環境により条件が異なりますので、汚れ具合によっては上記サイクルより更に早めの交換・清掃をお勧めします。

パーツリスト

連番	品名	数量	備考
P 1	パワーフロー本体	1	φ150 - 60
P 2	サクシヨンパイプ	1	
P 3	アダプター	1	
P 4	ブラケットNo. 1	1	
P 5	ブラケットNo. 2	1	
P 6	クリップ	1	
P 7	ボルト M8 L20	2	
P 8	ボルト M6 L15	2	
P 9	ボルト M6 L20	2	
P10	ボルト M6 L30	1	
P11	プレーンワッシャー M6	2	
P12	フランジナット M6	1	
P13	スペーサー φ14-φ6-t 2.5	1	
P14	スペーサー φ14-φ6-t 4	1	
P15	ジョイントホース φ60 L55	1	
P16	ホースバンド #36	2	
P17	ホースニップル φ6	1	
P18	ホースニップル φ10	1	
P19	ホースニップル L型φ10	1	
P20	ホースニップル φ12	1	
P21	ジョイントパイプ φ12	1	
P22	ホース φ4 L500	1	
P23	ホース φ6 L500	1	
P24	ホース φ10 L200	1	
P25	ホース φ12 L200	1	
P26	ホースクリップ φ4	2	刻印83
P27	ホースクリップ φ6	2	刻印105
P28	ホースクリップ φ10	2	刻印155
P29	ホースクリップ φ12	2	刻印180
P30	取付説明書	1	本書
P31	取扱説明書	1	

部品图



1. ノーマルパーツの取外し

- バッテリーのマイナス端子(-)からケーブルターミナルを取り外します。

- サクションホースから純正ホース①を抜きます。
- ホースバンドをゆるめてサクションホースを取り外します。



- ボルトを取り外し、エアクリーナーケースを取り外します。



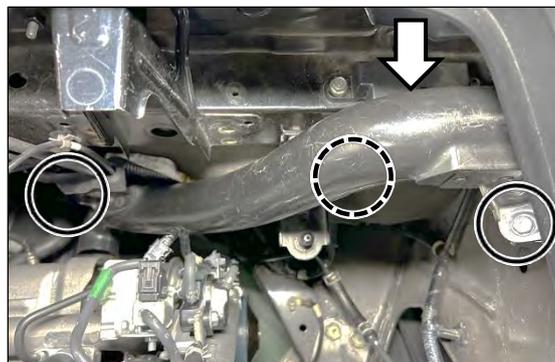
- ボルト2本を取り外し、エアクリーナーケースブラケットを取り外します。



- ボルト3本を取り外し、ロールバーガーニッシュヒートシールドを取り外します。



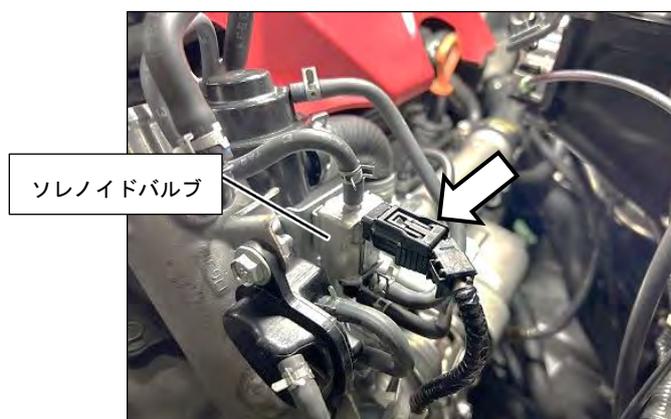
- ボルト2本、クリップ1本を取り外し、エキゾーストクーリングダクトを取り外します。



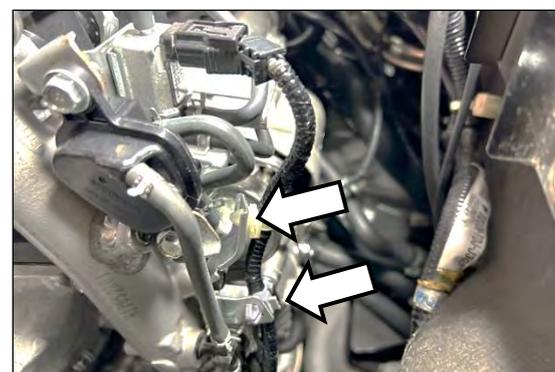
- ボルト2本を取り外し、エアクリーナーケースブラケットを取り外します。



- ソレノイドバルブのカプラーを取り外します。



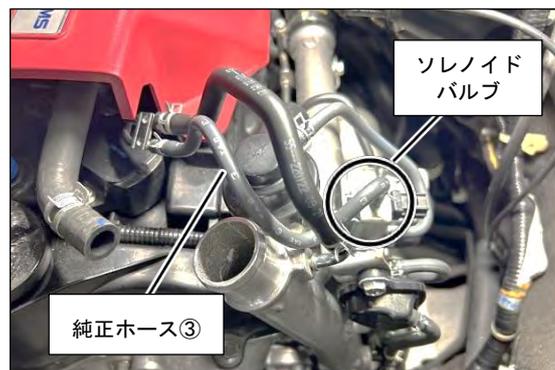
- ハーネスを固定しているクリップ2個を取り外します。



●純正ホース②のバキューム配管側を取り外します。



●純正ホース③のソレノイドバルブ側を取り外します。



●純正ホース④のターボアウトパイプ側を取り外します。



●純正ホース⑤のアクチュエーター側を取り外します。



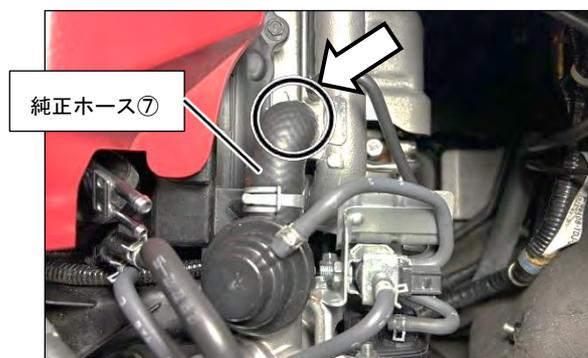
- 純正ホース⑥のウエストゲートコントロールソレノイドバルブ側を取り外します。



- ウエストゲートコントロールソレノイドバルブのカプラーを取り外します。



- 純正ホース⑦のターボアウトパイプ側を取り外します。



- ボルト2本を取り外し、ターボチャージャーインパイプを取り外します。(ガスケットは再利用します)



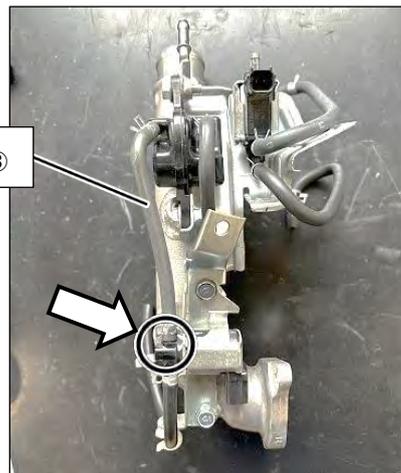
- 純正ホース⑧のリリーフバルブ側を取り外します。
- ボルトを取り外し、ターボチャージャーインパイプからリリーフバルブを取り外します。
(Oリングは再利用します)

純正ホース⑧



- 純正ホース⑧のウエストゲートコントロールソレノイドバルブ側を取り外します。

純正ホース⑧



- ボルト2本を取り外し、ウエストゲートチャンバーAssy. を取り外します。

ウエストゲート
チャンバーAssy.



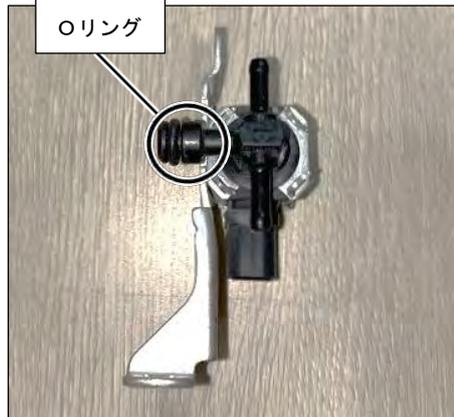
- ボルト2本を取り外し、純正ブラケットとウエストゲートコントロールソレノイドバルブを取り外します。
(Oリングは再利用します)

純正ブラケット

ウエストゲート
コントロール
ソレノイドバルブ



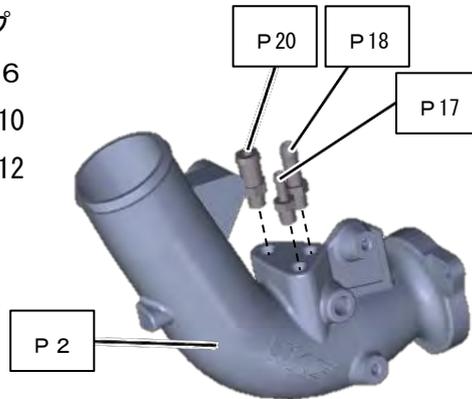
Oリング



2. レーシングサクシジョンの取付け

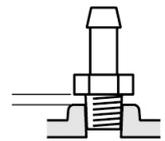
- サクシジョンパイプにホースニップルφ6、ホースニップルφ10、ホースニップルφ12を取り付けます。ネジ部には、シールテープ等を巻いてエア漏れのないようにします。ホースニップルを手で締めこんだ後、スパナ等を用いてさらに1～2回転締め込みます。(座面が接地するまで締めこむ必要はありません)

- P 2 サクシジョンパイプ
- P 17 ホースニップルφ6
- P 18 ホースニップルφ10
- P 20 ホースニップルφ12



ホースニップルを手で締めこんだ後、スパナ等を用いてさらに1～2回転締め込みます。(座面が接地するまで締めこむ必要はありません)締めこみ過ぎるとサクシジョンパイプが破損します。

すきまがあっても
問題ありません



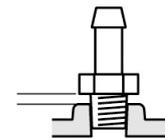
- ブラケットNo. 1のボスにホースニップルL型φ10を取り付けます。ネジ部には、シールテープ等を巻いてエア漏れのないようにします。ホースニップルを手で締めこんだ後、スパナ等を用いてさらに1～2回転締め込みます。(座面が接地するまで締めこむ必要はありません)

- P 4 ブラケットNo. 1
- P 19 ホースニップル L型φ10



ホースニップルを手で締めこんだ後、スパナ等を用いてさらに1～2回転締め込みます。(座面が接地するまで締めこむ必要はありません)締めこみ過ぎるとサクシジョンパイプが破損します。

すきまがあっても
問題ありません

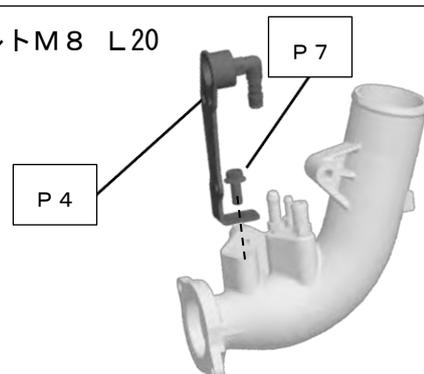


- ブラケットNo. 1をサクシジョンパイプに取り付けます。

締め付けトルク N・m (kgf・m)

P 7 M8 : T = 18 (1.84)

- P 7 ボルトM8 L20



●ブラケットNo. 1にブラケットNo. 2とウエストゲートチャンバーAssy. を取り付けます。

締付けトルク N・m (kgf・m)

P 9 M 6 : T = 12 (1.2)

P 7 M 8 : T = 18 (1.84)

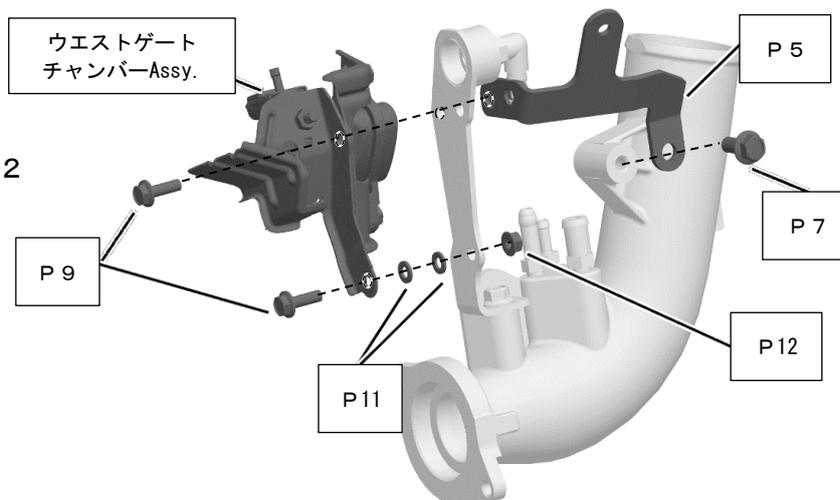
P 5 ブラケットNo. 2

P 7 ボルトM8 L20

P 9 ボルトM6 L20 × 2

P11 プレーンワッシャーM6 × 2

P12 フランジナット M6

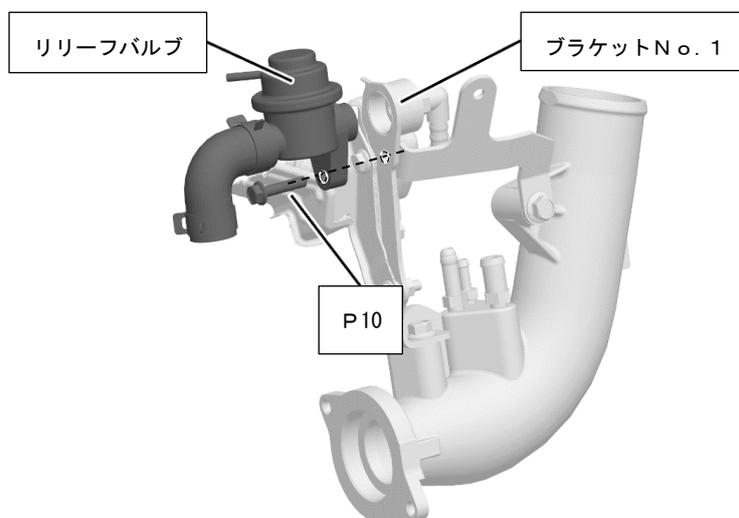


●ブラケットNo. 1にリリーフバルブを取り付けます。

締付けトルク N・m (kgf・m)

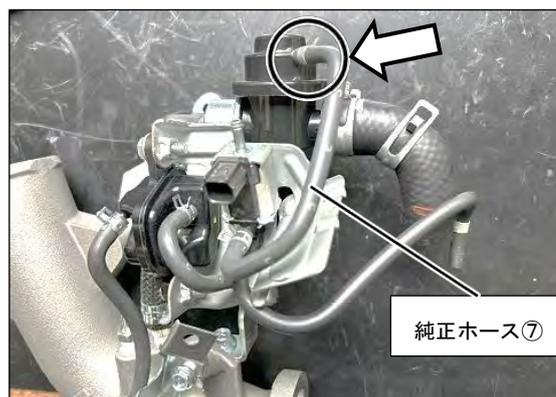
P10 M6 : T = 12 (1.2)

P10 ボルトM6 L30



●純正ホース⑦をリリーフバルブに取り付けます。

純正ホースクリップは、再使用します。



●サクシオンパイプに純正ブラケット、ウエストゲートコントロールソレノイドバルブを取り付けます。

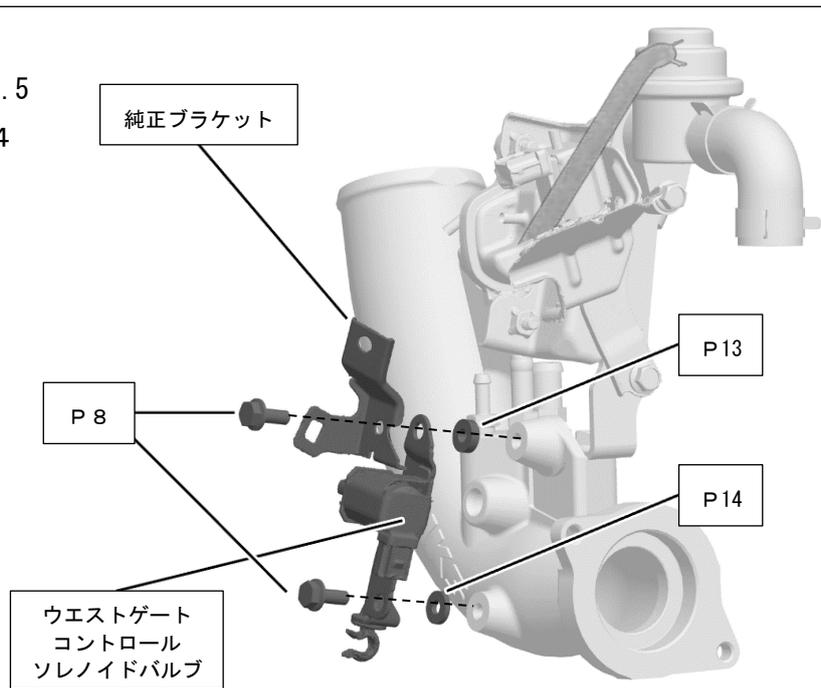
締付けトルク N・m (kgf・m)

P 8 M 6 : T = 12 (1.2)

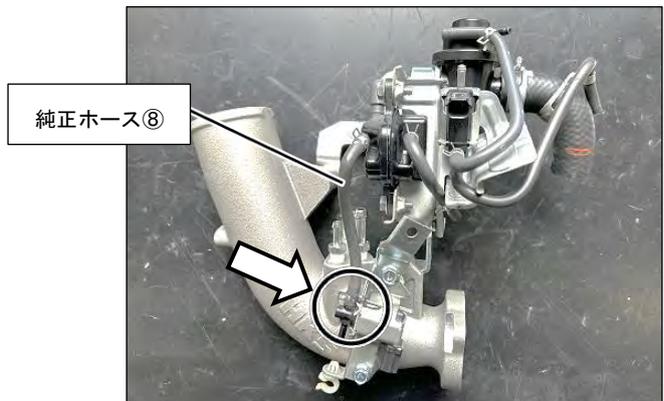
P 8 ボルトM6 L15 × 2

P13 スペーサー φ14-φ6-t2.5

P14 スペーサー φ14-φ6-t4



●純正ホース⑧をウエストゲートコントロールソレノイドバルブに取り付けます。純正ホースクリップは、再使用します。



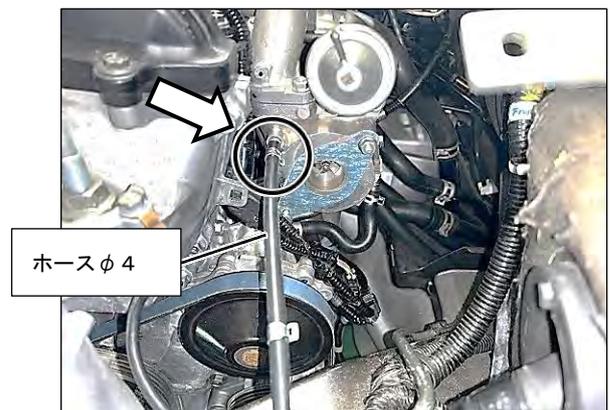
●ホースφ4を「260mm」にカットします。

●カットしたホースφ4を純正ホース⑥と交換しターボチャージャーに取り付けます。

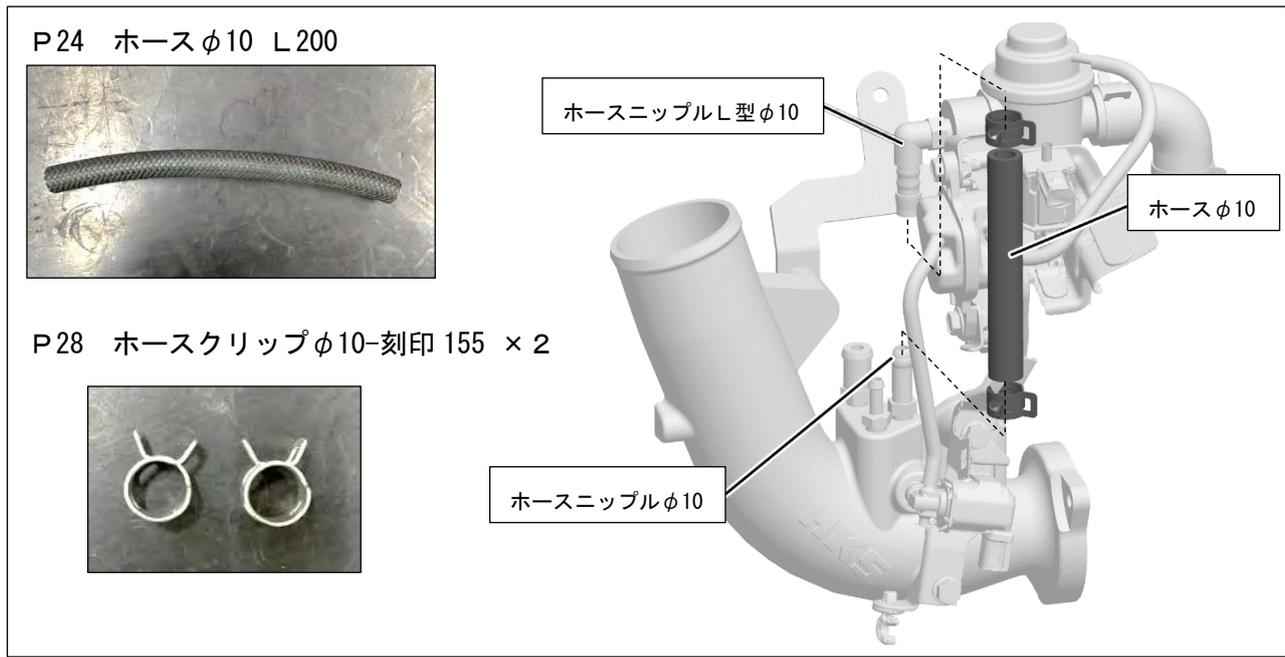
P22 ホースφ4 L500



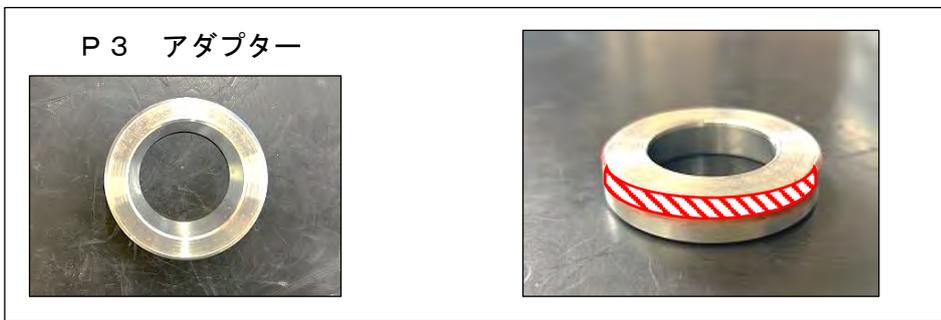
P26 ホースクリップφ4-刻印83 × 2



- ホースφ10を「110mm」にカットします。
- カットしたホースφ10をホースニップルφ10、ホースニップルL型φ10に取り付けます。



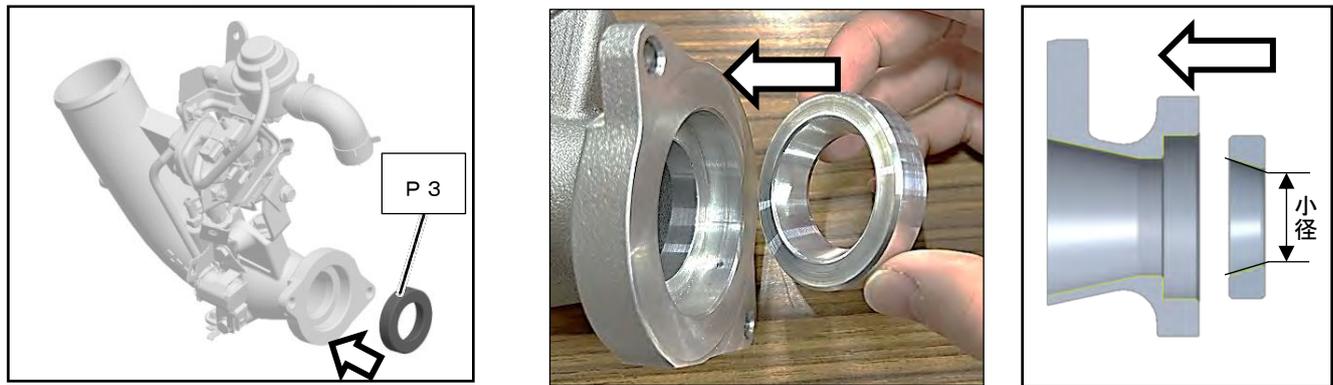
- アダプターの側面に液体ガスケットを塗布します。側面のサクション入り口側の面に寄せて薄くのばしてください。内径の小さいほうがターボチャージャー側の面になります。
- ※液体ガスケットはスリーボンド 1207C又は同等品を使用します。



- レーシングサクションにアダプターを取り付けます。

アドバイス

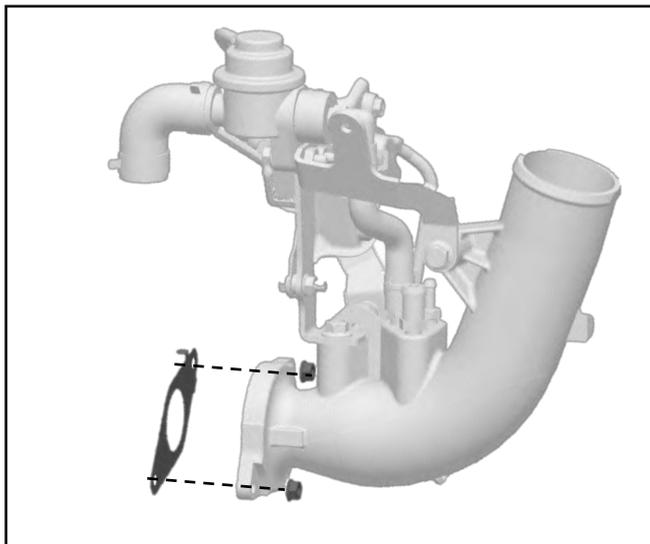
アダプターの向きに注意します。



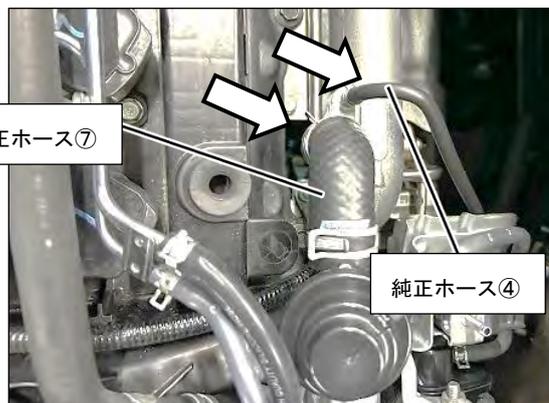
●純正のナット2本、ガスケットを再使用し、サクションパイプをターボチャージャーに取り付けます。

締付けトルク N·m (kgf·m)

M6 T = 12 (1.2)



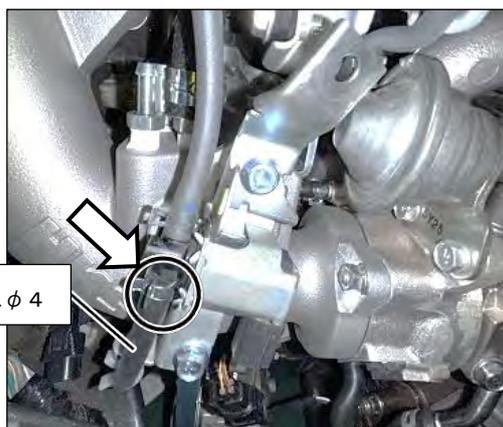
●純正ホース⑦、純正ホース④をターボアウトパイプに取り付けます。



●ホースφ4をウエストゲートコントロールソレノイドバルブに取り付けます。ホースは、クリップに固定します。ウォーターポンプベルトに干渉のないようにします。



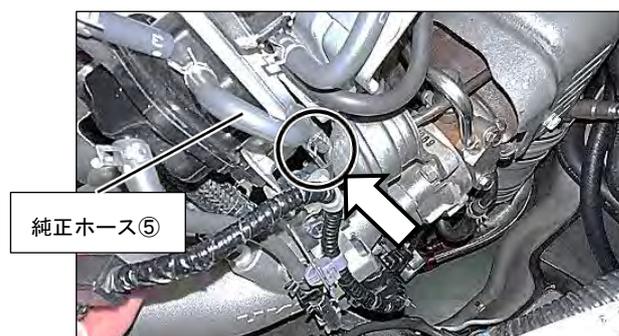
注意 ホースφ4が破損すると過給圧が異常上昇し、エンジン破損の恐れがあります。



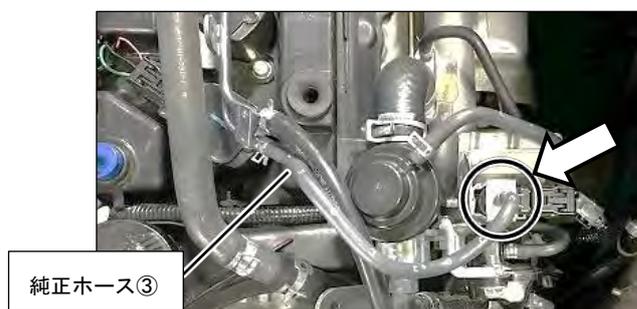
- カプラーをウエストゲートコントロールソレノイドバルブに取り付けます。



- 純正ホース⑤をアクチュエーターに取り付けます。



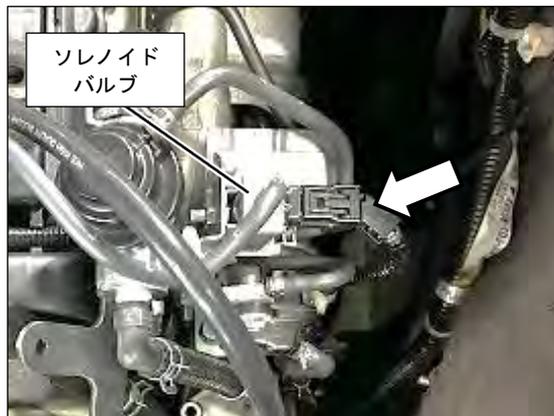
- 純正ホース③をソレノイドバルブに取り付けます。



- クリップ2個を純正ブラケットに取り付けます。

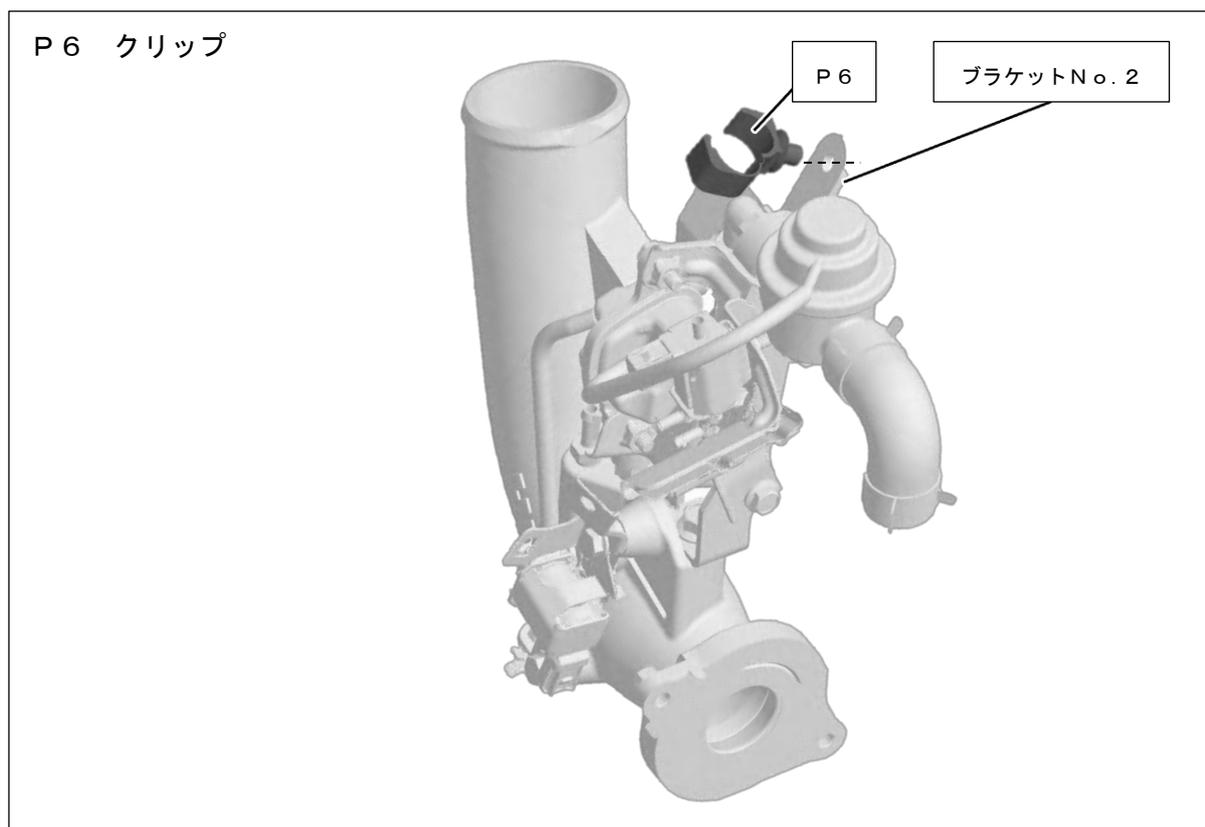


●カプラーをソレノイドバルブに取り付けます。



●クリップをブラケットNo. 2に取り付けます。

P 6 クリップ

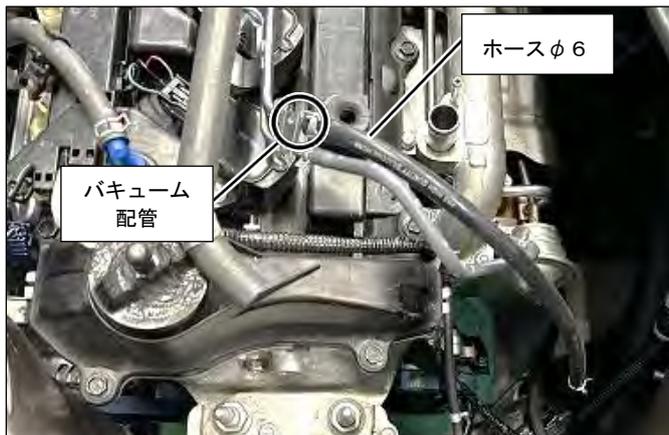


- ホースφ6を「310mm」にカットします。
- カットしたホースφ6をバキューム配管に取り付けます。

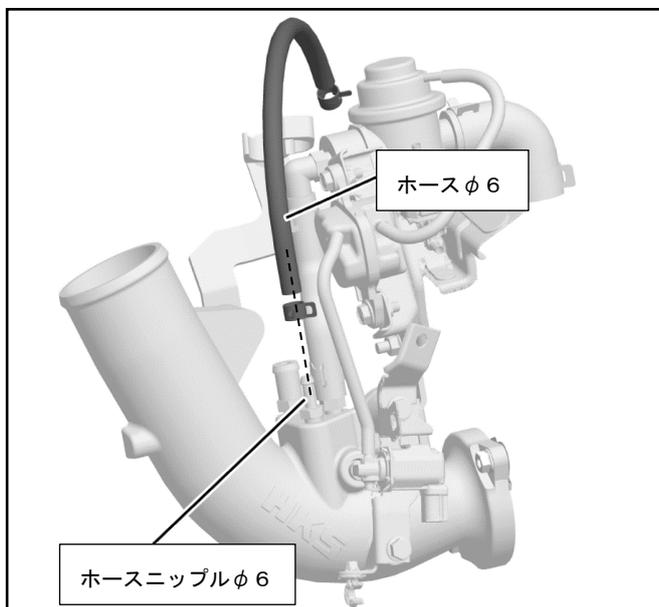
P23 ホースφ6 L500



P27 ホースクリップφ6-刻印105 × 2



- ホースφ6をホースニップルφ6に取り付けます。



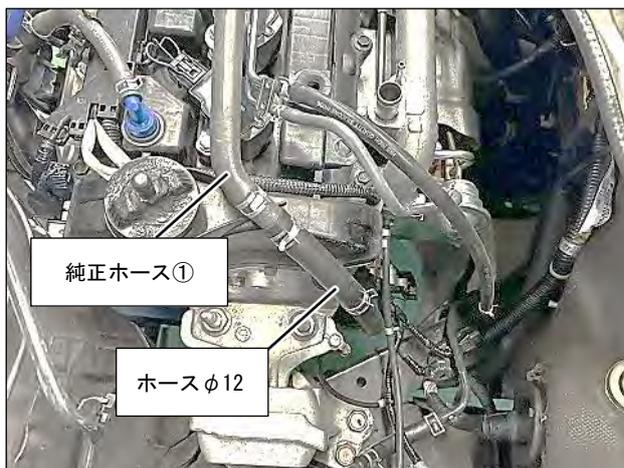
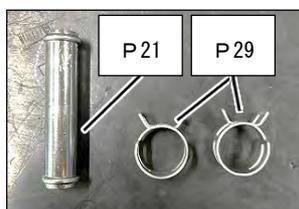
- ホースφ12を「180mm」にカットします。
- カットしたホースφ12を純正ホース①に取り付けます。

P25 ホースφ12 L200

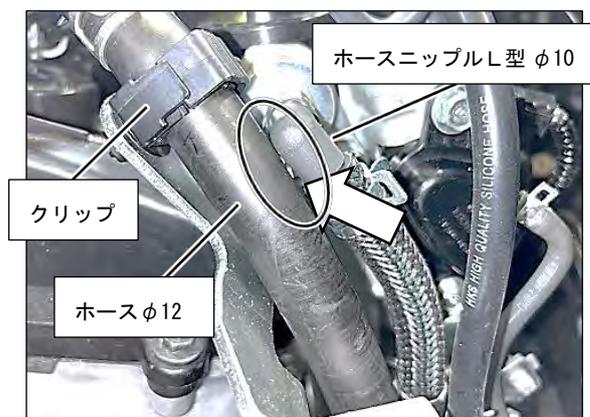
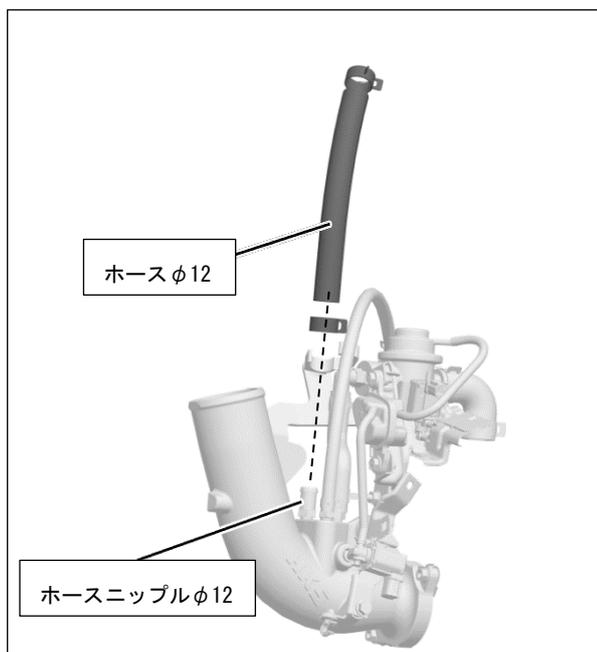


P21 ジョイントパイプφ12

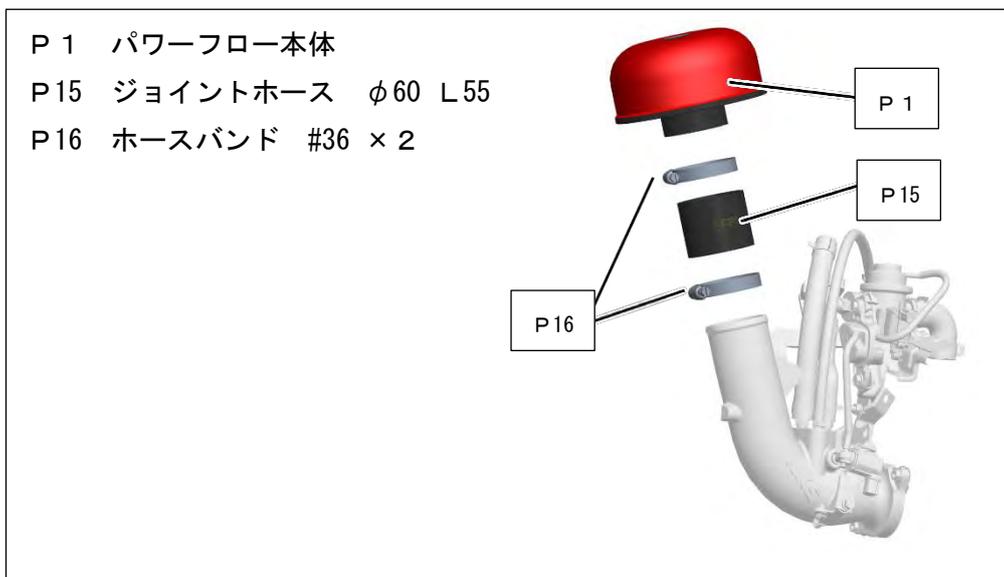
P29 ホースクリップφ12-刻印180 × 2



- ホースφ12をホースニップルφ12に取り付けます。ホースはクリップに固定します。ホースφ12をホースニップルL型φ10に干渉しないように調整します。



- パワーフロー本体をサクションパイプに仮付けします。



- パワーフロー本体がボディなどと干渉しないように位置を決めます。位置が決まったら、ホースバンドを固定します。この時ホースバンドを締めすぎないようにします。

締付けトルク N·m (kgf·m)

M6 T = 2.0~3.0 (0.2~0.3)

3. スーパーSQVIVリターンキットプラスとの組み合わせ

- スーパーSQVIVリターンキットプラスの取付説明書に従い、車両に取り付けます。
※取付けの際の変更点はありません。



4. ノーマルパーツの取付けおよび始動確認

- ノーマルパーツの取付け前に、下記の事項を確認します。

確認項目	確認
パイプ・ホース等の配管が間違っていないか	
ホースバンドが確実に締まっているか	
ボルト・ナット類の締め忘れはないか	
取付けた部品がほかの部品と干渉していないか	

- バッテリーのマイナス端子(-)にケーブルターミナルを取り付けます。

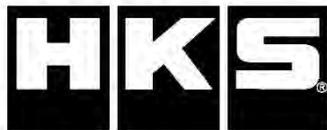
- エンジンを始動して、下記の事項を確認します。

確認項目	確認
各部からエア漏れがないか。	
軽く2、3度空吹かしを行いスムーズにエンジン回転が上がるか	
部品による干渉音はないか	
アイドリングによる異常はないか	
エンジンを停止し、ボルトが緩んでいないか (再度取付部の締付け確認)	

- エアクリーナーケースブラケットを取り付けます。
- エキゾーストクーリングダクトを取り付けます。
- ロールバーガーニッシュヒートシールドを取り付けます。

以上で作業は終了です。

※取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付後の確認」に従って確認作業を行ってください。



株式会社 エッチ・ケー・エス
〒418-0192 静岡県富士宮市北山 7181
<https://www.hks-power.co.jp/>